

平成22年6月28日(月)		岐阜経済記者クラブ配付資料
担当課(室)	担当者	電話
(財)岐阜県産業経済振興センター	塚原、福手	058-277-1097

## 「FOOD TAIPEI 2010(台湾国際食品見本市)」に岐阜県企業3社が出展

～「岐阜の味や食品加工技術」を台湾と世界の人々に売り込み～

6月23日(水)～26日(土)、台湾・台北市で台湾最大の国際総合食品見本市「FOOD TAIPEI 2010」が開催され、28カ国・地域から959社・団体が出展し、約6万人の専門バイヤーや市民が来場しました。(昨年は23カ国・地域から825社・団体が出展、来場者は約5万人)

台湾では、日本文化に対する高まりや健康志向を背景に日本食品の市場が拡大し、有望な日本食品の輸出市場と見込まれています。日本貿易振興機構(ジェトロ)では、毎年この展示会に「日本パビリオン」を設置し、高品質かつ安心・安全な日本産農水産物・食品の台湾市場における販路拡大を図っており、今年には日本から33の企業・団体・自治体が出展しました。

(財)岐阜県産業経済振興センターとしても、台湾でのビジネス展開支援のため、昨年度に引き続き、この日本パビリオンに「岐阜県ブース」を設営して県内企業に提供しました。今年には3社※(昨年度は4社。今回の3社は2年連続出展)の県内企業にご出展いただき、台湾と世界の人々に、自社の特色ある製品・技術“岐阜の味や食品加工技術”をアピールしました。

### ※ 岐阜県ブース出展企業及び商品リスト(五十音順)

八尋産業(株)(美濃加茂市)	ドライフルーツ、減圧乾燥野菜粉末、醤油、ぶどう種子油、減圧平衡発熱乾燥法の技術・設備
(株)ライスアイランド(岐阜市)	雑穀・雑穀加工品等
(有)レイク・ルイズ(海津市)	べーめん(100%岐阜県産米粉使用)、純米カステラ

岐阜県ブースには、多くの台湾及び海外のバイヤーや一般の来場者、さらに現地メディアが訪れ、「この食感はどうやってつくるのか。」「この商品を台湾で扱いたい。」「この食品は健康に良いのか。」など熱心な商談や積極的な意見交換が行われました。

出展された県内企業の皆様からは、代理店申込み、自社製品の市場調査(バイヤー等の商品に対する反応)などの成果の他に、「代理店の申込み企業へ一定量のサンプルを提供(販売)した」、「台湾だけでなく香港の代理店からも申し込みがあった」「昨年度に出展していない新しい商品の反応がわかり、ビジネスチャンスを感じた」「現地テレビショッピングからの提案を受けた」「見本市に出展している企業間でのビジネス交流ができた」など、今後につながる商談を得られたり、課題を発見したりと、自社の海外戦略に対する手応えを感じられたようです。

当センター海外取引担当では、このような海外見本市出展事業の他、セミナー、貿易実務研修、海外ビジネス個別相談会、海外のビジネス環境調査ツアー等の事業を実施し、県内企業の海外への事業展開を応援しています。

【問い合わせ先】 (財)岐阜県産業経済振興センター 地域産業支援センター 海外取引担当 塚原、福手

電話：058-277-1097 FAX：058-273-5961 E-Mail：[kaigai-t@gpc-gifu.or.jp](mailto:kaigai-t@gpc-gifu.or.jp)

「FOOD TAIPEI2010」岐阜県の出展企業の状況



八尋産業(株) (美濃加茂市)



(株)ライスアイランド(岐阜市)



(有)レイク・ルーズ(海津市)